

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の書面開催が主であったが、ご家族や民生委員等からのご意見や感想等を多く引き出せずにいた。直接会わなくても意見を出しやすい方法等の工夫が必要である。	直接顔を合わせなくても施設内の様子等を理解していただくよう、地域での役割を持って多く意見をくみ取れるようにしていく。	・まりあ新聞や会議の議題等をお送りする際に、詳しい説明を加える。 ・支払い等のご家族面会時や電話等でも、積極的に意見をお聞きしていく。	12か月
2	35	火災やその他の災害もだが、特に土砂災害時の避難経路や避難場所の明確化が必要である。	災害時の避難場所を複数確保する。	・町内の避難訓練開催時には参加して交流を図り、情報交換を行っていく。 ・グループ施設だけでなく、他の近隣の施設・病院等へ協力を仰いでいく。	12か月
3	19	コロナ禍で面会ができない期間が長くなっている。	面会ができなくてもご家族や利用者様が安心できるようにしていく。	・窓越しや距離を取っての面会を実施する。 ・月1回のご家族への手紙で、日常の様子の報告を充実させる。 ・電話での会話で声を聞いていただく。	12か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。